

第76回学術大会(岡山大会)一般口演の演題募集要項

■応募資格

- 1)筆頭演者は日本良導絡自律神経学会の正会員、海外会員、準会員に限る(なお、筆頭演者は1人1題とする)。なお、学会または主催者からの依頼による場合は例外とする。
- 2)共同発表者は正会員、海外会員、準会員、学生会員および単年度会員(その年度の発表のみ限定、登録費用1回5,000円とする)。
- 3)外国語での発表は基本的に原語で行う。日本語の翻訳発表を行う場合は翻訳責任者が行い、抄録、スライド、発表原稿の総てにおいて筆頭演者と同等の責任を有する。
- 4)全会員・医師・研究者・学生の方々の発表をお待ちしております。

※応募方法、発表テーマ、抄録、発表パワーポイントのまとめ方等、ご意見、ご質問は各支部学術部長にお問い合わせ下さい。

■応募内容

- ・良導絡に関する基礎研究・臨床研究・調査・教育などであること。
- ・なお、個人情報の保護、倫理面での配慮、利益相反などに関する事項には十分に注意を払うこと。

■一般口演演題募集 7題

■応募期間

1)演題

2025年4月1日(火)より 2025年4月30日(水)(必着)まで。

2)抄録原稿

2025年4月1日(火)より 2025年5月31日(土)(必着)まで。

なお、抄録締め切り後の演題登録は受付できませんのでご了承下さい。

抄録の受理後はメールにて応募者に受理の連絡を致します。

3)査読に関して

原則として抄録、発表原稿も査読を行い、訂正が必要な場合はメールで連絡致します。なお、査読内容に関しては論文査読規定に準じます。

4)スライド(パワーポイント)

2025年4月1日(火)より 2025年7月31日(木)(必着)まで。

■応募先

- ・ 演題・抄録・スライド（パワーポイント）の提出は演題・抄録提出用メールアドレス congress@jsrm.gr.jp にメールでお送り下さい。
- ・ なお、インターネット投稿が難しい場合、投稿及び投稿に関するご質問は下記学術部迄ご相談下さい。
- ・ 〒377-0541 群馬県吾妻郡中之条町大字上沢渡 2136
公益社団法人群馬県医師会 群馬リハビリテーション病院
本部 学術部長 西 勝久
TEL：0279-66-2121 FAX：0279-66-2900
E-mail:1892katsuhisa@gmail.com

■応募方法

- ・ 下記の抄録原稿作成上の注意事項スライド発表形式に従って、インターネットにて応募して下さい。

■スライド発表形式

- ・ マイクロソフトのパワーポイント 10 枚以内（動画不可）サイズはワイドサイズを奨励。
- ・ 当日は音声なしのものを使用し、会場で発表をお願いします。
- ・ マイクロソフトパワーポイントのバージョン 2003 以前は不可。
- ・ 大会学術委員会で事前に試写する為に提出期限を設定しています。
2025 年 4 月 1 日(火)より 2025 年 7 月 31 日(木) (必着) まで。

■演題の採否

- ・ 演題の採否は大会会長が決定し、その後に発表日時と会場などを通知致します。
- ・ なお、大会会長は抄録原稿の訂正加除を勧告することができます。また、抄録の著作権は、日本良導絡自律神経学会雑誌の投稿規定に準じて学会に委譲していただきます。

■発表当日のお願い

- ・ 原則として口演時間は発表が 8 分、質疑応答は 5 分です。発表は時間厳守でお願い致します。
(発表終了前 1 分:ベル 1 回、発表終了時:ベル 2 回、質疑応答終了 1 分前:ベル 1 回、質疑応答終了時:ベル 3 回)
- ・ なお、一般口演の抄録作成上の注意事項は次をご参照ください。

一般口演抄録作成上の注意事項

- ・原則として、例年通りの編集形式を踏襲します。下記の抄録例を参考にして下さい。
- ・査読後の抄録は必要に応じてフォント、大きさ、行数などは変更する場合がありますが、原則として、本文はそのまま抄録集として学会誌に掲載します。

[抄録原稿形式]

- 1) 演題・所属・氏名・[目的]・[方法]・[結果]・[考察]・[結語]・キーワード5つ以内を記載してください。ただし、症例報告では[方法]・を[症例]として下さい。
- 2) 現代かなづかいで横書きとし、MS 明朝、10.5 全角で、数字や記号は半角で、専門用語以外は常用漢字新かなづかいの楷書で書き、欧文は Century, 10.5 半角で活字体として、文字数は 600 字から 800 字以内に収めて下さい。

※良導点および良導絡については良導絡表記を優先し、経絡名や経穴名は補足の形として下さい。

例：H₆4（合谷）、H₆（大腸良導絡）

※欧文も同様に、経穴名や経絡名は WHO 表記を補足の形として下さい。

例：H₆4(LI4)、H₆(LI)

- 3) 第 1 項はタイトルおよびサブタイトルとし、なるべく短くして下さい。
次に所属機関（正式名称）、所属支部名と筆頭演者、共同発表者を記入して下さい。
なお、発表者が複数の場合で所属が異なる場合は番号を付記して下さい。
また、発表者が複数の場合は筆頭演者の前に○印を付記して下さい。

例： 良導絡で改善した一例

— ○○症候群 —

××大学医学部生理学教室¹⁾ △△病院麻酔科²⁾

○×支部 ○中谷 太郎¹⁾ 良導絡 二郎²⁾

- 4) キーワードは抄録内容を正確に代表するもので、なるべく短い用語を使用し、類似した用語の並列は避けて 3～5 字以内にして下さい。

以上、メールアドレス congress@jsrm.gr.jp 宛にお送り下さい。